

件名：個人情報流出のお詫び

JRAT 関係者 各位

この度、本会では JRAT - RRT の e-ラーニング研修において、委託先事業者のサーバーに不正アクセスがあり、本来外部に出てはならない個人情報が流出した恐れがあるとのことで、次のような対応を行いました。

- 1月13日 夕刻に不正アクセス情報を委託業者が感知。調査開始。本会の関係であることが判明。
速やかに本会の e-ラーニング研修に使用サーバー停止。
- 1月14日 0時過ぎ。本会に報告があり、直ちに、現在の受講生に状況の報告と不審メールとが届く
恐れがあるので開封せず、削除をしてほしい旨の連絡を行う。
- 1月14日 16時前。既履修生に関しても上記の連絡を行う。
- 1月20日 現受講生に対しては、新たな受講のための情報を委託先と相談の上、強化したものを通知
- 1月23日 委託業者もサーバーのセキュリティ強化を行ったもので、e-ラーニング研修を再開。
- 2月28日 現受講生の必須・選択の科目受講の確認が完了。
- 3月3日 対象75名にその後の不審メール等の状況調査。回答者の1割に影響があったが、各自
で不審メールの対応を行ってもらっている。

この不正アクセスで情報が流出した個人情報は、受講をするための情報である ID、PW、メールアドレス、受講者名であり、対象者も75名と判明していますので、情報流出の対象となった全ての受講生、履修生には、上述のとおり、個別にメールでのお詫びと連絡をいたしました。その後の調査も行っております。

今回の件により、関係者皆様には多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

本会ではこれまで個人情報取り扱い業務にあたり、厳格な取り扱い・管理の徹底に努めてまいりましたが、このような情報流出が発生したことを踏まえ、今後は更なる厳格化を図り、再発防止に全力で取り組んで参ります。

令和5年3月6日

一般社団法人日本災害リハビリテーション支援協会

代表 栗原正紀

個人情報管理責任者

理事 事務局長 中村春基